

# 天戸川を活用した地域間交流

天戸川地区

福島市

県北建設事務所  
計画期間:H16

## 地域づくりの方針

地域の資源である“天戸川”を溪流釣りや芋煮会さらには子供たちの教育の場などに活用し地域間交流を促進。

## 主な事業内容

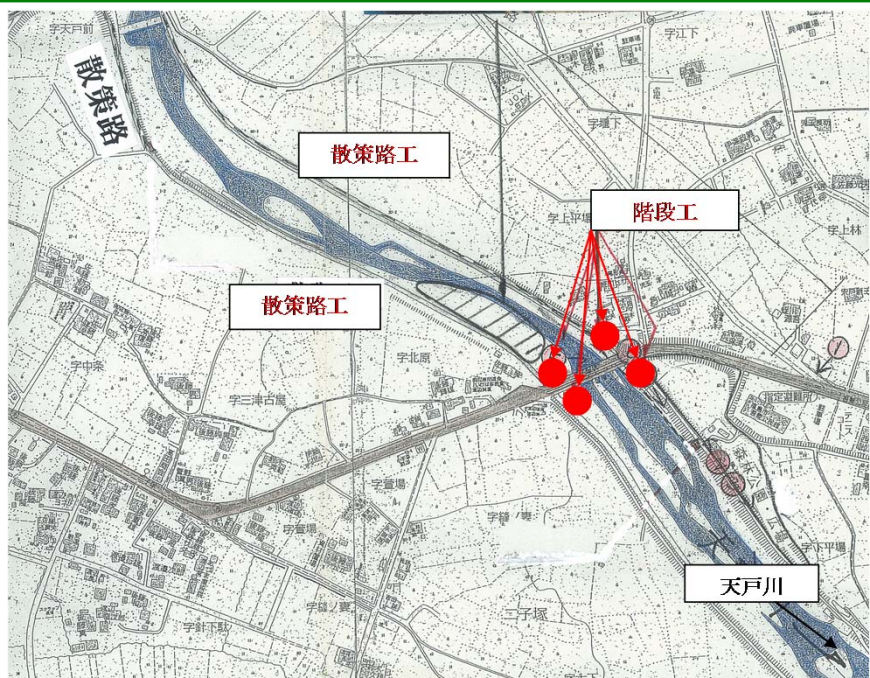
ウォーキングや水辺学習等のため、水辺へ降りやすくするため、

### 階段

を整備しました。



## 事業概要図



## 地域の現状

天戸川は、荒川の支流で水質が良く、渓流釣りや芋煮会さらには子供たちの教育の場として頻繁に使われている状況です。

そのため、地元では「天戸川の清流を守る会」をつくり、河川の利用や草刈り清掃を積極的に実施していました。

## 地域づくりのあゆみ

平成13年

- ・吾妻地区自治振興協議会を中心として「天戸川環境対策協議会」発足。
- ・名称を「天戸川の清流を守る会」とする。
- ・河川クリーンアップ作戦、不法投棄撲滅看板設置、現地調査、稚魚放流などを実施。（現在も継続中）

平成16年

- ・散策路整備や階段設置等を実施。

平成17年

- ・「天戸川の清流を守る会」と懇談会を開催。

平成18年

- ・「天戸川の清流を守る会」と懇談会を開催。
- ・天戸川清流のつどい芋煮会開催。
- ・地元中学生による「天戸川の水生生物による水質調査（2004～2006）」発表会開催。

平成19年

- ・「天戸川の清流を守る会」と懇談会を開催。

平成20年

- ・「天戸川の清流を守る会」と懇談会を開催。
- ・吾妻中学校があぶくま川清流大賞を受賞。

## 地域づくりを進めてきた中での課題及び解決策

### （県担当者）

■企画調査課だけでは事業展開できないことや新しい事業展開に対する職員の意識向上を目的に、地区毎に「プロジェクトチーム」を設置し、総合調整を企画調査課が行う組織としましたが、事業を円滑に展開するためには企画調査課担当者が元気に活動することが大事だと感じました。

## 実施した感想

### （県担当者）

■本事業を進めるプロセスが今後標準的な手法になると思われるが、職員が肌で感じ、苦労し、ものにしなければならぬと思います。

### （地区住民）

■水質調査範囲が須川との合流点まで広がったことはすばらしいです。

■以前は50名体制で不法投棄撤去作業をしていたが、会の活動（草刈りや河川の利活用）により不法投棄が減っています。

## 元気づくりの立役者たち

天戸川を守る人たち



地域の子供たち



## 事業の効果

### ■地域イベントの開催による交流人口の拡大

天戸川は様々な地域づくり活動に利用されるようになりました。

吾妻学習センター主催のわんぱくカレッジ



庭坂小学校生徒による稚魚放流



ウォーキング



芋煮会



美化活動



### ■地域資源の磨き上げと愛着の醸成

地域団体が美化活動を実施し、地域資源の保全に取り組んでいます。

## 地域の課題・今後の展望

河川敷に降りる階段や河川敷など、来訪者が利用する場の保全に対する取り組みが必要です。

## 整備内容及び利用状況

### 階段工



階段工

### 散策路工



施工前(散策路工)



施工後(散策路工)

### 利用状況

#### (利用者の声)

- 階段は非常に利用されています。
- ウォーキング、子どもの川遊び、釣りなどをする人が目立つようになりました。
- 県が川に降りられるように階段を作ってくれたので良かったです。



### 管理状況

地域団体が美化活動に取り組んでいます。

### 関係機関

- 福島県 県北建設事務所企画調査課
- 福島市 吾妻支所
- 天戸川の清流を守る会

TEL : 024-521-7642  
TEL : 024-526-3351  
上記に連絡して下さい